

デロイトトーマツミック経済研究所株式会社

貸 借 対 照 表

2025年5月31日 現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	118,567	流動負債	28,945
現金及び預金	103,558	未払金	11,516
売掛金	13,956	未払費用	5,551
貯蔵品	138	未払法人税等	7,029
前払費用	934	未払消費税等	3,320
未収入金	63	預り金	1,526
貸倒引当金	△ 83		
固定資産	1,069		
有形固定資産	424		
電話加入権	424		
		負 債 合 計	28,945
		純 資 産 の 部	
投資その他の資産	644	株主資本	90,691
繰延税金資産	644	資本金	30,000
		資本剰余金	632
		資本準備金	632
		利益剰余金	60,059
		利益準備金	12,618
		その他利益剰余金	47,441
		繰越利益剰余金	47,441
		純 資 産 合 計	90,691
資 産 合 計	119,636	負債及び純資産合計	119,636

(注1)：千円未満は切捨てにより作成しています。

(注2)：当期純利益 38,853 千円

個別注記表

自 2024年6月1日
至 2025年5月31日

I 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品

・・・ 最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・・・ 定率法又は旧定率法

(ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）は旧定額法、2007年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）は定額法を採用しております。)

(2) 無形固定資産

・・・ 定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

営業収益は、原則として業務提供の進行に応じて計上しております。

但し、事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められない案件については、成果が確実と認められた時点で営業収益を計上しております。

II 株主資本等変動計算書に関する注記

1 発行済株式の数に関する事項

株式の種類	普通株式
発行済株式数	992株

2 配当に関する事項

① 配当金支払額

・ 決議	2024年7月2日	定時（臨時）株主総会
・ 配当金の総額	40,000千円	
・ 配当の原資	利益剰余金	
・ 基準日	2024年5月31日	
・ 効力発生日	2024年7月2日	

V 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。